4-2 一般部・交差点部の配置

交差点部や信号・標識等の周辺は、枝葉の生長が視認性の妨げとなる可能性の高い場所です。そのため下図の通り、植栽制限箇所を設けた維持管理を行います。現場の周辺状況も調査の上、植栽制限箇所の植栽は必要に応じて、原則、間引きや伐採を行い、また再整備時の植栽配置の整備基準とします。

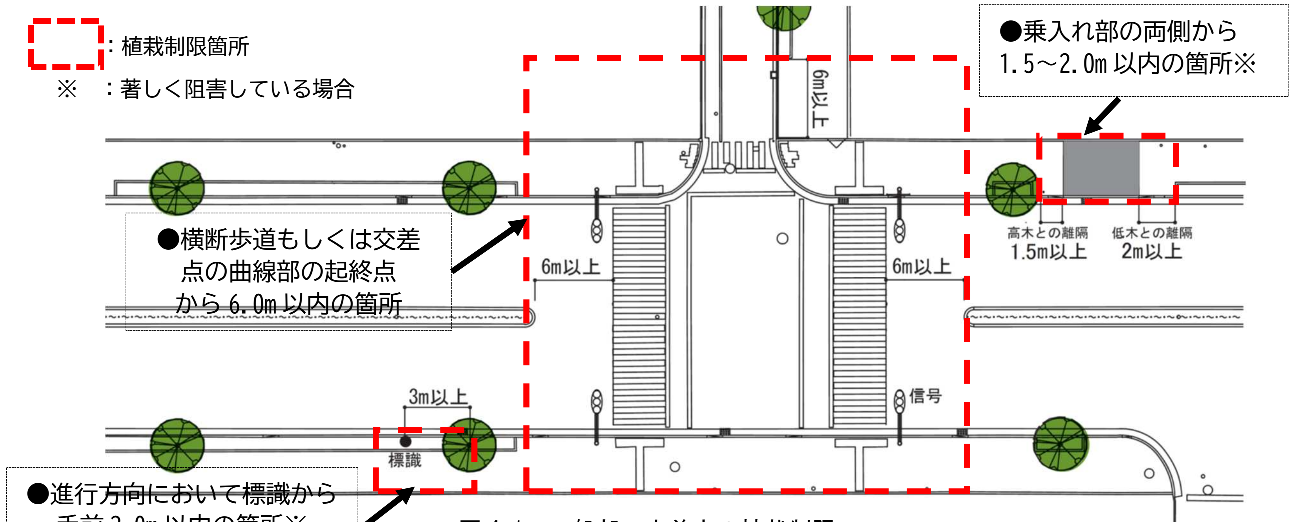

図 4-1　一般部・交差点の植栽制限

4-3 適切な樹種選定

一般的に街路樹には、倒伏や落枝の危険性が少なく、道路環境に比較的強い環境適応性、CO2 排出空間の道路において大気浄化などの効果が期待される環境機能特性、その他、生長速度が比較的遅い、剪定に耐性がある等の管理特性適応度などが求められます。以下にその一例を示します。

表 4-1　主な候補樹リスト

区分	植物名	性状	特徴
高木	ムサシノ	落葉	ケヤキと比べて樹冠の広がりが小さく、厳しい建築限界の路線に適しています。
	ジンダイアケボノ	落葉	日本さくらの会が推奨する品種で、ソメイヨシノと比べて病害虫に強い特徴があります。
小高木	サルスベリ	落葉	百日紅と呼ばれ、夏季に長い期間花を咲かせます。
	ハナミズキ	落葉	本市でも数多く植栽されています。花のように見えるのは総苞です。
	ヤマボウシ	常緑	園芸新品種で山野に自生するヤマボウシと比べて都市環境に耐性があります。
	トウカエデ花散里	落葉	園芸新品種で比較的整った樹形になり、秋に紅葉します。
	ヒメシャラ	落葉	樹皮が赤褐色で整った樹形となります。秋に紅葉します。
低木	オタフクナンテン	常緑	ナンテンの園芸品種で葉色が楽しめます。密に生長すると雑草を寄せ付けません。
	トキワマンサク	常緑	紅花、白花、黄花があります。性質が強健で刈り込みに堪えます。
	シャリンバイ	常緑	性質が強健で、生長速度が緩やかなため、全国の道路緑化で多く使用されています。
	ヒラドツツジ	常緑	品種や花の色が多く、性質が強健で全国の道路緑化で多く使用されています。

高　木：自然状態で生長したときに樹高が 10m 以上になる樹木
小高木：自然状態で生長したときに樹高が 7m 程度になる樹木
低　木：自然状態で生長したときに樹高が 2m 程度になる樹木

高木　ムサシノ

小高木　サルスベリ

低木　シャリンバイ

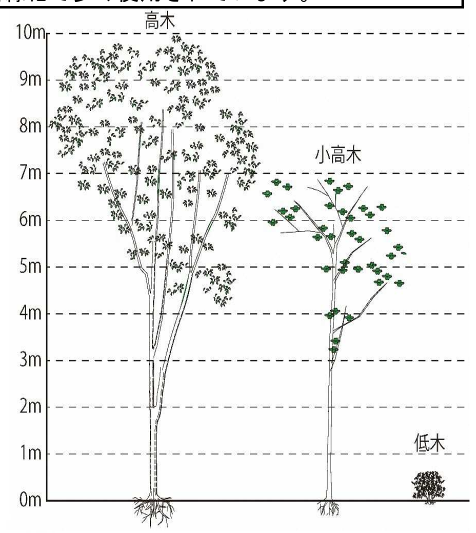

図 4-2　樹木の高さ（イメージ図）

第５章　維持管理基準

計画に際し、点検・診断および改善処置や点検シートの活用、並びに市民や企業との協働等の取り組みの設定をします。

5-1 点検・診断および改善処置

大木化・老木化に伴い様々な問題が顕在化する中、日常的な道路パトロールに、街路樹の目視を加え現状把握を行います。また、街路樹の生育状況を把握するため剪定作業に合わせて、目視点検や必要に応じて診断調査を実施します。

●日常点検
・道路パトロール　頻度：毎日
　職　　　　　員：車上目視（基本）
　街路樹担当職員：２回/月
　現状パトロール、適宜初期診断を実施し大まかな全路線の現況把握を目標に進める。
●定期点検
・剪定樹木の初期診断　頻度：剪定樹木を対象に実施（2～3 年/回に全本数の点検）
　委　託　業　者：剪定時に全数目視⇒職員に異常樹木の報告
　街路樹担当職員：業者と立会（路線毎の検認も含め）、初期診断調査（適宜）、
　　　　　　　　　データ管理

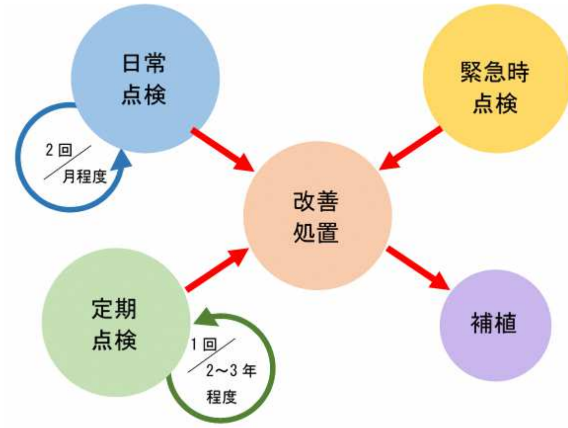

図 5-1　点検・診断および改善処置フロー

5-2 点検シートの活用

現況調査で実施した初期診断「点検シート」を活用し、目視で確認出来る生育状況、開口空洞の発生状況、子実体（キノコ）の発生の有無、病虫害の発生状況などを記録することで街路樹の現状を的確に把握します。
「点検シート」による点検結果を状況写真と共に更新・保管し維持管理に適宜反映します。

管理番号	樹種	樹高(m)	幹周り(cm)	診断日	樹高H(m)	幹周C(cm)	ア 生育状況	イ 樹形	ウ 樹皮枯死欠損・腐朽	エ 開口空洞	オ キノコ	カ 木槌打診(異常音)	キ 傾斜	ク 揺れ	ケ 枯枝	コ 病害虫	サ 建築限界超え	シ 根上	ス 支柱	その他特記事項	初期診断判定		精密診断必要性	剪定処置の必要性	支柱撤去の必要性
							○:良 △:少悪 ×:悪	○:良 △:少悪 ×:悪	○:無 △:少 ×:多	○:無 △:少 ×:多	○:無 △:少 ×:多	○:無 △:少 ×:多	○:無 △:小 ×:大	○:無 △:小 ×:大	○:無 △:少 ×:多	○:無 △:少 ×:多	○:無 ×:有	○:正常 △:2cm以内 ×:2cm以上	○:有 -:無		A:健全/B1:注意すべき/B2:著しい/C:不健全	要因(ア～スを記載)	有／無 △:確認要	○:有 -:無	○:有 -:無
2050-156	シンジュ	7	52	2019.07.23	7	61	×	△	△	○	×	○	○	○	×	○	○	○	－	コフキタケ	B2	オ	無	○	－
2050-157	シンジュ	7	44	2019.07.23	7	45	△	△	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	－		B1	ア・ケ	無	○	－
2050-159	シンジュ	7	43	2019.07.23	7	48	△	△	△	○	○	○	○	○	○	△	○	○	－		B1		無	－	－
2050-160	シンジュ	7	54	2019.07.23	8	61	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	電線接触	A		無	○	－
2050-162	シンジュ	7	58	2019.07.23	8	69	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	－	幹にがんしゅ	B1		無	○	－
2050-165	シンジュ	7	65	2019.07.23	9	73	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	電線接触	A		無	－	－
2050-166	シンジュ	7	50	2019.07.23	8	58	△	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	△	－	幹の根元近くに樹皮欠損	B1		無	－	－

表 5-1　「点検シート」（見本）

図 5-2　状況写真（見本）

5-3 市民や企業との協働

【市民・企業との協働】
地域住民や市民ボランティア、企業・NPO などの民間団体が持つ様々なニーズや活力を柔軟に取り入れ、都市の「みどり」を身近な存在として愛着を持っていただけるよう、市民や企業との協働による維持管理の取り組みを検討します。

●市民緑化協定（アドプト）
大切な「みどり」を市民の皆様と市が積極的に協力し合って、守り、創り、育てていく協定。

●企業のタイアップ
植栽帯や花壇等への植栽管理や看板設置等による企業の CSR（社会貢献）活動等。

●落ち葉清掃・美化活動
沿道をはじめとする市民や企業による清掃・美化活動ボランティア。